

令和5年度 工科高校四校合同説明会に参加してきました

日時	令和5年8月8日(火)	14時～
会場	東京都立中野工科高等学校	仮設校舎2階会議室
参加校	東京都立中野工科高等学校	全日制 定時制
	東京都立杉並工科高等学校	全日制
	東京都立練馬工科高等学校	全日制
	東京都立北豊島工科高等学校	全日制 定時制

説明会の様子

中学校の先生を対象とした説明会で、40人ほどの先生が参加していました。

はじめに会場校、都立中野工科高校の守屋文俊校長先生から挨拶と工科高校の概要をお話いただき、その後は4校からそれぞれに説明がありました。

「同じ工科高校でも、学校によって内容は全く違い、『何』を学ぶのかをよく知ってほしい」という説明の通り、それぞれの学校の特色がよくわかる、参加した先生方にとっては収穫の大きな説明会だったと思います。



都立中野工科高校

令和6年度入学生から「食品サイエンス科」になり、都立校唯一の「食品工業」を学べる学校になります。工業科エンカレッジスクールとして、しっかり基礎学力の学び直しと食品工業の基礎を学び、2年生から「食品工業基礎コース」と「食品サイエンスコース」に分かれます。現在は校舎改築中ですが、令和7年度から新校舎へ移転します。



都立中野工科高校定時制

定時制は学年制で4年間学びます。「総合技術科」という学科で、1年生のうちは工業の基礎を学び、2年生から興味や関心により「機械類型」と「食品工業類型」に分かれます。仮設校舎の玄関には、昨年度会報電子版で紹介した生徒作品の「足踏み式消毒液スタンド」が置いてありました。

都立杉並工科高校

令和6年度入学生から、これまでの「機械科」「電子科」「理工環境科」の3科から「IT・環境科」へと変わります。普通科高校にはない専門的な機器を使った実験・実習や大学との連携授業も充実させ、大学進学を目指す学校へと変わります。大学進学後のことも考え、普通科目も充実させています。

都立練馬工科高校

工業科エンカレッジスクールとして、1年生では担任を2人配置しています。「わからない」を徹底指導する等手厚い指導をしています。学科名は「キャリア技術科」、2年生から「機械分野」「電機分野」「デザイン分野」に分かれ専門的な学習をしていきます。働くイメージが持てるように指導しています。

都立北豊島工科高校

令和6年度入学生から全国初となる「都市防災技術科」としてスタートします。防災に対応できる人材育成を目指し、被災者の心情をくみ取る「国語」をはじめとして全教科で防災に関する学びの授業をします。

都立北豊島工科高校定時制

少人数の利点を生かし個々の生徒の能力を発見し伸長する指導をしています。学科名は「機械科」です。

施設見学

説明会の後、2グループに分かれて、校舎・実習棟の見学を行いました。



溶接実習スペース



旋盤



レトルト殺菌装置



クロワッサン製造機

まとめ

ボイラーで加熱した蒸気を使って高温殺菌できるレトルト殺菌装置は水産系高校など一部の学校に限られているとのことでした。「農業」とか「工業」とかの境界を意識せずに現代の課題解決に向けた新しい学びが詰まっている「工科」の奥行きを感じることができた説明会でした。